

桜の聖母短期大学

## 親と子の広場

小さなクラスの

# さくらっこだより

火・金曜日

1月号



新年 あけまして おめでとうございます。

皆様、年末年始はいかがお過ごしでしたでしょうか。

幼稚園や小学校に通っている子ども達は冬休みになり、毎日家庭で過ごすようになると、親御さんからは「早く学校始まってくれないかな～」という声も聞こえてきます。サンタさんが持ってきてくれたおもちゃにも飽きてきたころかな？最近のおもちゃは、遊び方が決まっているものが多いと聞きます。色々なものに見立てたり、遊び方を工夫したり、作り出したりするおもちゃが減ってきていると・・・確かにそうも言えますね。

1月の幼稚園では、昔ながらのお正月遊びが盛んに行われます。独楽回し、したことありますか？紐を巻くだけでも相当難しく、かなり根気がいります。回せるようになるまでも時間がかかります。でも、子ども達は夢中です。回せるようになった子は、平均台の上で回したり、靴箱の中で回したり、

より難易度の高い場所に自ら挑戦し始めます。「難しいことが出来た！」

「分からないことが分かった！」その時、体中を喜びが駆け巡ります。

これが「学び」の大きな基盤になるように思えます。

今年もどうぞよろしくお願ひいたします。



Hくんは、いつも始めにこの「からころツリー」に駆け寄ります。何度も遊んでいる「からころツリー」です。Hくんは何に魅力を感じているのでしょうか。木の板をビー玉が転がる「音」でしょうか。ビー玉が上から下へ転がっていく「動き」でしょうか。その「仕組み」でしょうか。学生はそれを大事にしようと、時には声

掛けはせず、時には働き掛けはせず、見守ります。そして、「共感」する役目に徹しています。



トレーラーは2台あります。

「でも白の方が子どもに人気があるのよね」とK先生。よく見てみると、グレーの方は上の段が不安定です。子ども達はよく知っています。よく見て選んで使っています。

Hくんは、CDデッキが大好き、ボタンを押すと蓋が開き、ボタンを押すと音楽が流れる。面白い！「家ではパソコンなどにも興味津々なんです」とお父さんが話しておられました。

男の子が興味を示す遊びを見ていると、共通するものがあります。

壊れたもの、不十分なものは、大事な遊び道具（教材）となります。「直せるかな～」「分解して仕組みを見てみようか」などと働きかけてみると、興味を示して取り組むかもしれません。ドライバーなどの工具を使って、カッコいいところを見せる！お父さんの出番かもしれません。



3歳のS君が自分の周りにぐりりとレールをつなげて、長い汽車を走らせてご機嫌で楽しんでいる時、うつせになって欲しいものに手を伸ばせるようになった妹Fちゃんが、汽車に手を伸ばしてきました。

「Fちゃんは、あっち！」  
Sくんはお母さんに訴えています。



お母さんは、慌てることなくSくんの気持ちを受け止めていました。するとさり気なくFちゃんを他のお母さんが抱いて遊んであげ、Sくんとお母さんは1対1で遊ぶことが出来ました。大人の目と手がたくさんある中での育児は いいなあ……。

自分の遊びを楽しみたいお兄ちゃんとお兄ちゃんと遊びに興味を示し始める妹の成長が見えたひと時でした。



Fちゃんも首や背中への支えがしっかりしてきました。おなかを支えるようにして姿勢を保ってあげると視界も広く、あちこちキョロキョロ。



Yくんお気に入りのおもちゃは鈴の入ったガラガラ。手を伸ばして掴もうとします。遠くから音が聞こえたり、動きのあるものが目に入るとじっと見つめています。何かを感じて、何かを考えているこの表情。言葉が話せたら……聞いてみたくなります。この時、何を感じていたの？

私たちはそれを読み取り、心を寄せて、共感していきたいと思います。



3歳の子ども達はハサミを上手に使うことで遊びの幅が広がります。

今回は、歯ブラシ作りの準備をしてみました。白いブラシの部分にハサミで切り込みをたくさん入れると歯ブラシの完成です。Aくんは、細かい切込みをたくさん入れて、全部の歯ブラシを完成させました。そして……大きく口を開けて「ゴシゴシ、シュッシュ」奥歯も歯の裏側も、丁寧に磨いてうがいもしていました。毎日丁寧に歯磨きしている様子が伝わってきます。

ごっこ遊びが楽しい時期。生活を再現しているその世界と一緒に楽しんであげたいですね。



Sくんは、カラフルなストローをチョコキンチョコキンと切っています。切るたびにあちらこちらに飛び散ります。その様子を見て、ある学生が「飛んでいくのが面白いみたい」とつぶやいていました。ストローが飛ぶたびに、大人が見つけて拾って透明な容器

に入れます。どんどん切るので、大人は急いで拾う。これが遊びになってしまうのです。最後は容器に飾り付け。マスキングテープやシールで素敵にデコレーション！振ってみると優しい音も鳴ります。

今日も大好きなお母さんが隣でやさしく見てくれています。



クリスマス頃には、折り紙でクリスマスツリーも作りました。同じ作り方なのに、出来上がってみるとそれぞれの個性が出て面白かったです。

どこに飾りましたか？



こちらは、大きさの違う丸を組み合わせせてのクリスマスツリーです。色画用紙を折るには指先の強い力が必要なので、ここは大人がやりました。子ども達にはシールをペタペタ貼ってもらおうと準備しました。

みんなはどんなクリスマスを過ごしたのかな？



## 12月に読んだ絵本



メリークリスマス、ペネロペ！

文：アン・グットマン

絵：ゲオルグ・ハレンスレーベン

訳：ひがし かずこ 出版社：岩崎書店



みんなでたのしいクリスマス

作：クレア・フリードマン

訳：ゆり よう子

出版社：ひさかたチャイルド



ごきげんなきいろいはこ

著：デビッド・A・カーター

訳・編・きたむら まさお

出版社：大日本絵画



Sくんのお母さんは、毎日寝る前にたくさん絵本を読み聞かせているそうです。Sくんは絵本の楽しさを十分知っているのですね。次々と絵本を手にして「読んで」と求めてきます。

隣のYくんはミルクの時間。でも耳はしっかりと絵本を聞いていることでしょう。

Sくんは、だるまさんシリーズの絵本も大好き！

だ・る・ま・さ・ん・の・め

のページで、自分も大きく目を見開いて遊んでいます。一緒に楽しんでいるお母さんの表情も素敵ですね。



## 子は親の鏡

ドロシー・ロー・ノルト 石井千春 訳

けなされて育つと、  
子どもは、人をけなすようになる

分かち合うことを教えれば、  
子どもは、思いやりを学ぶ

とげとげした家庭で育つと、  
子どもは、乱暴になる

親が正直であれば、  
子どもは、正直であることの  
大切さを知る

不安な気持ちで育てると、  
子どもも不安になる

子どもに公平であれば、  
子どもは、正義感のある子に育つ

「かわいそうな子だ」と言って育てると、  
子どもは、みじめな気持ちになる

やさしく思いやりをもって育てれば  
子どもは、やさしい子に育つ

子どもを馬鹿にすると、  
引込みじあんな子になる

守ってあげれば、  
子どもは、強い子に育つ

親が他人を羨んでばかりいると、  
子どもも人を羨むようになる

和気あいあいとした家庭で育てば、  
子どもは、この世の中はいいところ  
だと思えるようになる

叱りつけてばかりいると、  
子どもは「自分は悪い子なんだ」  
とってしまう

励ましてあげれば、  
子どもは、自信を持つようになる



広い心で接すれば、  
キレる子にはならない

誉めてあげれば、  
子どもは、明るい子に育つ

愛してあげれば、  
子どもは、人を愛することを学ぶ

認めてあげれば、  
子どもは、自分が好きになる

見つめてあげれば、  
子どもは、頑張り屋になる

親から子へ伝えたい17の詩(うた)  
双葉社 より

## <1月の予定>

9日(金) プレイルーム  
13日(火) ひなぎく  
16日(金) プレイルーム  
20日(火) ひなぎく  
23日(金) プレイルーム  
27日(火) ひなぎく  
30日(金) プレイルーム

## <2月の予定>

3日(火) ひなぎく  
13日(金) プレイルーム  
17日(火) ひなぎく  
20日(金) プレイルーム  
24日(火) ひなぎく  
※ 6日(金) 10日(火)  
27日(金) はお休みです。

## 親と子の広場のご案内



	小さな“さくらっこ”	“さくらっこ”
日時	火・金曜日 10:30 ~ 12:00	土曜日 10:00 ~ 12:00
場所	(火) ひなぎく (金) プレイルーム	ひなぎく (時々、プレイルーム)
年齢	0歳~就園前	0歳~小学生
費用	※おうちの方と一緒に参加してください 無料(2014年度) ※親子の保険料は、本学が負担します。(2014年度)	
持ち物	特にありません ※日常、お出掛けの時に持参する飲み物や着替えなど、必要と思われるものを各自でご用意ください	
担当	桜の聖母短期大学 淋 光江 (土) 奥田美由紀 (火)(金) こども保育コース教員 ※こども保育コースの学生も勉強のため参加します。	